

## 藤田厚奨学金申し込みご案内

アジア南太平洋スポーツ心理学会（ASPASP）の初代会長を務められた藤田厚名誉教授(日本大学)を称え、ASPASPはスポーツ心理学、運動心理学、運動学習の分野におけるアジア南太平洋地域の優秀な学生**2名**に対して、日本の東京で開催される2014年ASPASP国際大会に出席するための支援を行います（詳細は[www.aspasp2014.jp](http://www.aspasp2014.jp)を参照）。ASPASPは、学会参加費の免除に加え、宿泊費3泊分を負担いたします。

申し込み希望者は、下記の奨学金選考基準の項目について500ワード以内の文書と研究指導教官による300ワード以内の推薦文を提出してください。

### 選考基準

希望学生は、

- (a) 学会大会開催までの12カ月以内にASPASPの地域内で修士または博士課程に在籍していること
- (b) 学会大会に発表抄録を提出すること

候補者は以下の基準に従って審査されます。

- (a) 研究の独自性、特にその概念性（研究の問題提起、理論）および運用性（方法）
- (b) 研究の目的にかなったデータ収集に沿った研究の進め方：対象者の募集方法、手順、及びデータ分析を含む
- (c) 学生の研究に関連した発表論文および学会発表
- (d) 学生の研究活動に関連した特別な考慮

推薦候補者の評価

- (a) 研究の指導経験が豊富な専門家パネルが上記基準に則り、推薦候補者を評価します
- (b) パネルのメンバーはASPASP運営委員会が招集します
- (c) パネルによる決定は最終とみなします

### 提出期限

書類の提出は、**2014年5月31日**とします。この日程は、奨学金を授与される学生がASPASP大会に出席するための準備を整えることができるように設定したものです。**2014年6月14日**までに結果を申込者に通知いたします。

### 提出方法

提出物は1件の電子文書にまとめてください。冒頭に学生の氏名、大学の住所および電子メール、指導教官の氏名、大学の住所および電子メールを記載し、学生の提出文献および指導教官の推薦文の順で作成の上、ASPASP副会長（出版担当）フランク・ルー（Dr. Frank Lu）[franklu@gmail.com](mailto:franklu@gmail.com)まで送付してください。